

# オーバルネクストETF情報

2012年7月23日号



**TEL 03(5641)5777**

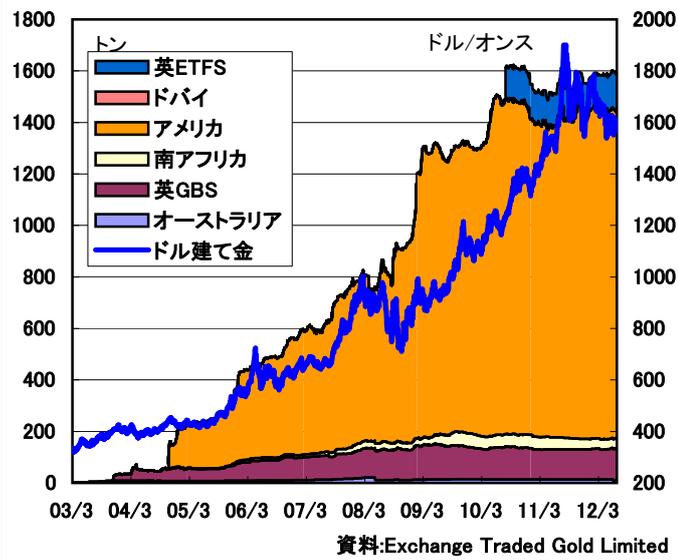
(株) オーバルネクスト  
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中  
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

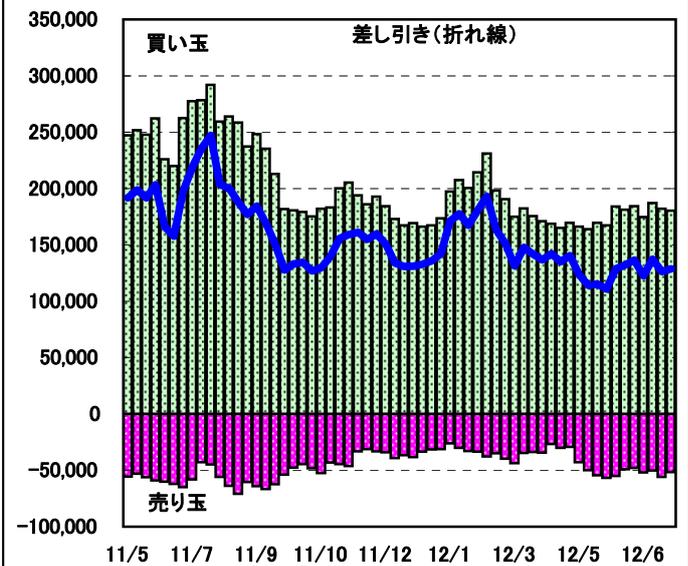
## ETF残高は減少、先物買いは小幅拡大

### ●金ETFの現物保有高



### ●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



### ■金はスペインなどに注目

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、7月17日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは12万8,959枚となり、前週の12万6,235枚から小幅に拡大した。今回は手じまい売りが1,682枚、買い戻しが4,406枚入り、買い越しを2,724枚拡大した。中国の利下げ観測などを背景に買い戻された。一方、20日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比15.09トン減の1254.64トンとなった。バーナンキ米連邦準備理事会(FRB)議長の議会証言で早期の追加緩和が示唆されなかったことやスペインに対する懸念を受けて投資資金が流出した。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。その後は米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望感や、欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、7月8日以来の安値1540.68ドルを付けた。1600ドル割れの水準では、アジア勢の安値拾いの買いが下支え要因になり、リスク選好の動きが戻ると、1800ドル前後まで上昇した。年末にかけては再びリスク回避の動きが圧迫要因になり、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。年明けは欧州に対する懸念が一服したことや、米FOMC声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されると、1800ドル付近まで上昇した。ただ2月末には量的緩和第3弾(QE3)に対する期待感が後退したことをきっかけに急落した。5月に入ると、ギリシャの組閣失敗などで先行き懸念が強まって急落し、2011年12月29日以来の安値1527.15ドルを付けた。

前週は、リスク回避の動きが上値を抑える要因となったが、中央銀行の買いの見方などが下支え要因となった。スペインのパレンシア州が政府に支援を要請したことを受けて先行き懸念が高まり、10年債利回りが7.317%とユーロ導入以来の高水準を付けた。今週はスペイン国債の動向が注目されそうだ。

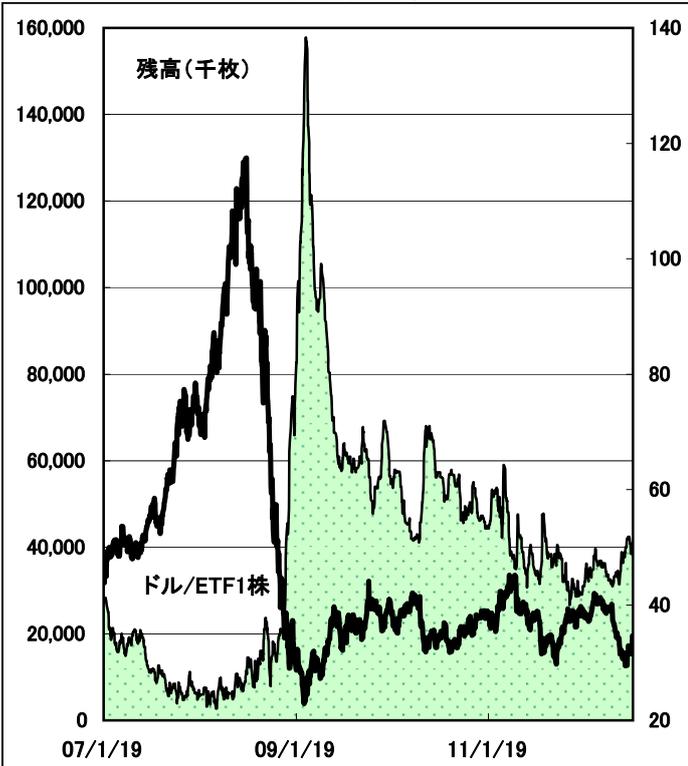
(オーバルネクスト 東海林勇行/7月23日記)

### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

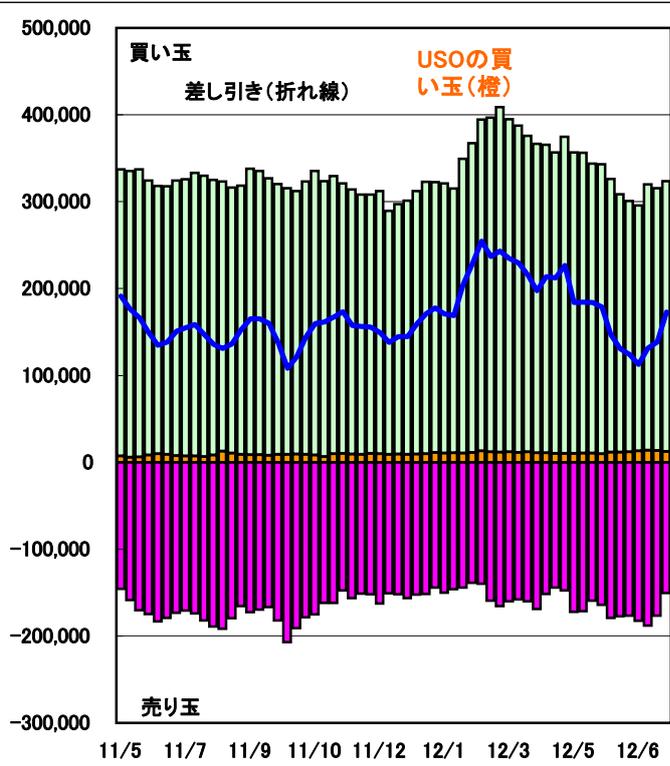
## ETF残高増加、NY先物買いは拡大

### ●原油ETF(USO)の価格と残高



### ●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



### ■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は7月20日時点で3,760万株となり、前週末比90万株減少した。ニューヨーク原油は、在庫減少や地政学的リスクなどを受けて続伸し、5月22日以来の高値92.94ドルを付けた。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は20日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万2,047枚(同337枚減)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、7月17日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は32万3,621枚(前週31万5,407枚)、売り玉は15万0,842枚(同17万6,835枚)で17万2,779枚買い越しとなり、前週の13万8,572枚買い越しから3万4,207枚買い越し幅を拡大した。USOの買い玉は大口投機家の3.8%(同4.2%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が3万8,464枚(同4万5,527枚)、売り玉は2万7,961枚(同2万2,573枚)で1万0,503枚買い越し(同2万2,954枚買い越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の5.2%(同4.4%)を占めている。

### 【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/7/16	33.12	6,852,165	38,500	12,384		2,000	12/09
12/7/17	33.38	9,198,100	38,500	12,384		2,000	12/09
12/7/18	33.70	6,529,907	38,500	12,384		2,000	12/09
12/7/19	34.64	11,021,806	38,800	12,496		2,000	12/09
12/7/20	34.20	8,440,402	37,600	12,047		2,000	12/09

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

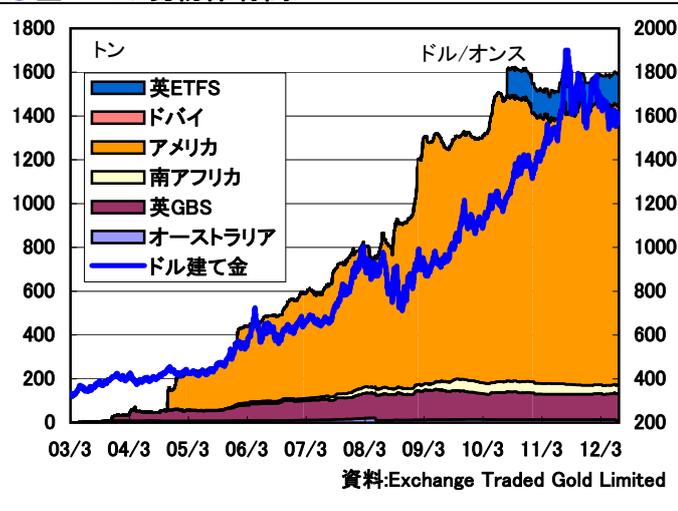
(オーバルネクスト 東海林勇行/7月23日記)

### <免責事項>

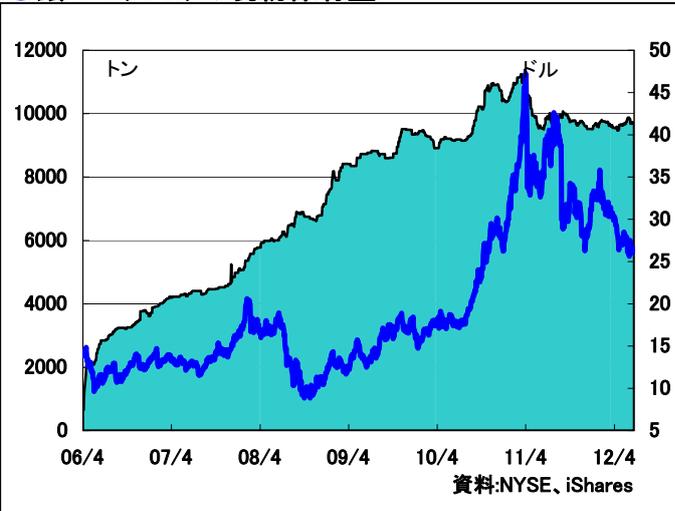
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの現物保有高は米国で減少

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界12カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、7月18日時点で1587.06トンとなり、前週末比3.20トン減少した。米国で3.62トン減少、オーストラリアで0.15トン増加、英GBSで0.06トン、英ETFSで0.21トン増加した。米国の追加緩和観測が後退するなか、戻り場面で売られた。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比横ばいの9696.71トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同横ばいの866.99トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同変わらずの548.77トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/07/12	11.01	123.72	146.34	39.46	1269.73	0.00	1590.26	1,570.75
12/07/13	11.01	123.72	146.34	39.46	1269.73	0.00	1590.26	1,588.20
12/07/16	11.01	123.78	146.33	39.46	1266.11	0.00	1586.69	1,589.70
12/07/17	11.16	123.78	146.55	39.46	1266.11	0.00	1587.06	1,583.05
12/07/18	11.16	123.78	146.55	39.46	1266.11	0.00	1587.06	1,573.85

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(18日現物保有は183.78トン)、米ETFセキュリティーズ(18日34.45トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(13日225.06トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/07/12	26.35	12,639,765	9,729.9
12/07/13	26.44	7,133,615	9,696.7
12/07/16	26.49	5,141,559	9,696.7
12/07/17	26.47	12,985,700	9,696.7
12/07/18	26.42	7,095,114	9,696.7

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 18日866.99トン、NY 18日548.77トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(13日2,589.18トン)。

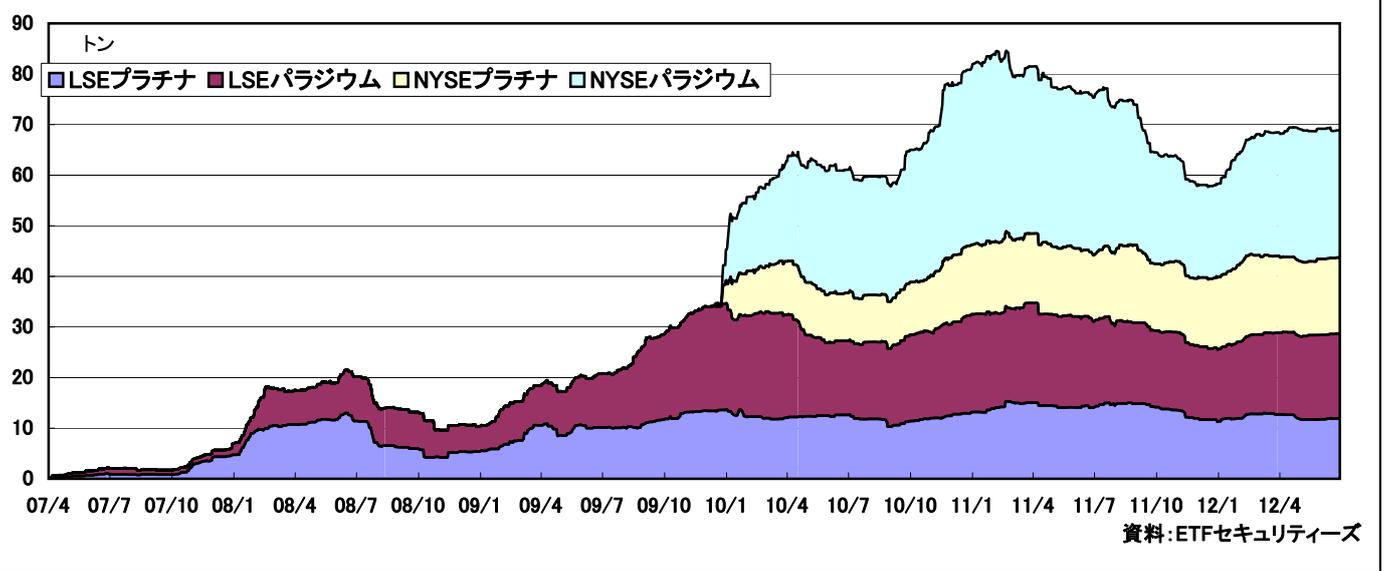
(オーバルネクスト 東海林勇行/7月19日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

ロンドンのプラチナ・パラジウムETFは増加

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は18日時点でプラチナが11.94トン、パラジウムが16.78トンとなった。11日からプラチナが0.03トン、パラジウムは0.06トン増加した。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は18日時点でそれぞれ15.01トン、25.12トンとなった。11日からプラチナ、パラジウムともに横ばいとなった。

リスク回避の動きも警戒されるが、南アの減産懸念もあり、ロンドンで安値拾いの買いが入った。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/07/12	11.94	16.72	866.99	156.36	15.01	25.12
12/07/13	11.94	16.78	866.99	156.36	15.01	25.12
12/07/16	11.94	16.78	866.99	156.35	15.01	25.12
12/07/17	11.94	16.78	866.99	156.59	15.01	25.12
12/07/18	11.94	16.78	866.99	156.59	15.01	25.12

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。18日はそれぞれ10.97トン、11.38トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/7月19日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。